

社会福祉法人佛子園ではB's・行善寺・西園寺・Share金沢を見学させていただいた。

### I. 三草二木の誓えのもとに

最も印象に残っているのは、完全に地域に密着している三草二木 西園寺の取り組みである。

【三草二木：さんそうにもく】とは、仏語で「法華経 - 薬草喩品」に説くたとえだと教わった。「三草」は上草・中草・下草の三、「二木」は大樹・小樹で、さまざまな植物が、雨の恵みを等しく受けるように、資質の異なる衆生が等しく仏陀の教えを受けて悟りをひらくことのとえである。その昔「お寺」は、折節につけ日常的に町の人たちが自然と集まり、さまざまなことが行われる場所で、住人同士が分け隔てなく、ともに支え合い、暮らしを営むための「拠り所」だったとのことから、老若男女、ひいては、障害があってもなくても、病気を持っていても持たなくても、同じように、社会生活を営むことができるようにあるべき姿を教えていただいた。温泉を楽しむご家族、食事をする仲間たち、売店で販売担当を頑張るダウン症候群の子、野田町珈琲の就労継続支援A型事業所、スポーツジム「GOTCHA! WELLNESS (ゴッチャ! ウェルネス)」のごちゃませのコミュニティを見学することができた。

### II. まとめ

「三草二木」の教えは、すなわち雨は同じであるが、それを受けて育つ植物が種々あるように、衆生の受け取り方はさまざまであるとの意味も含む。大きな木の陰の植物には、あまり雨が降り注がれなかったり、日差しが弱かったりすることがあるため、私たちは、「地域子どものくらし保健室」でそのニーズをいち早くくみ取り、寄り添いながら、何らかの支援を可能にしていき、少しでもお役に立ちたいと感じた。佛子園のコミュニティは地域に密着して完結できる素晴らしいモデルで、愛媛県において事業を展開していくにおいて、参考にしていけるべき重要なモデルだと感じた。



オレンジキッズケアラボの概要について、代表の戸泉さんから説明していただいた。

オレンジキッズケアラボは、医療的ケア児や発達障害児を中心とした子どもと家族のサポートグループである。就学前から就学後のサポートを行っており、保育園や学校とも積極的に連携をとっていた。活動を始めた頃は、自らが動かないと学校との連携も難しかったが実績を重ねることで、学校との連携もスムーズになっている。今後の課題は、地域の資源を開拓し地域の力をつけることを目指しているとのことである。

## I. 視察で捉えたこと

### 1. 子どもの成長や家族に応じた支援の提供

児童発達支援事業、保育所等訪問支援、放課後等デイサービス、生活介護、相談支援事業を行っている。それらの事業を個々の家族の事情や子どもの健康レベルに応じて組み合わせコーディネートしている。複数の事業展開をすることでそれぞれの子どもや家族の生活における多様なニーズに対応したサポートができる。

### 2. 「病気があるから」ではなく「病気があっても」の生活作り

オレンジホームケアクリニックとの関連法人でもあることから、医療的ケア児の対応が強みである。子どもが体調不良でデイサービスが利用できない時は訪問看護に切り替えるなど、柔軟に対応されている。

入院生活や症状コントロールなどで、成長に応じた生活スタイルを作ることが困難な子どもやその家族に対して、レスパイトや遊びの場の提供（放課後等デイやキャンプなど）がされている。

### 3. 子どもと家族のサポートのためのスタッフ教育

「家族のニーズは何か」を家族との関係作りを通じてキャッチし、実現している。そのためにスタッフ教育に力を入れている。スタッフは、オレンジキッズケアラボとオレンジホームケアクリニックを流動的に動くことができるように、勤務場所を固定していない。そうすることで、多職種で学び合う環境作りや子どもの成長や体調の変化を身近に感じられる環境となっている。

## II. 地域子どもの暮らし保健室への活用

1. 複数の事業展開や収益を得て、子どもとその家族のニーズに寄り添った支援を行う。
2. 子どもと家族が集う場所づくりを検討する（収益を得られる事業展開が必要）。
3. 地域子どもの暮らし保健室グループも、福祉・医療・教育の専門家がいるため、まずはそれに特化した事業展開を検討する。

## I. 就労継続支援A型・就労継続支援B型事業所

### 1. CBSリネンしゃぼん（平成31年2月12日10：00～）



### 2. 弁当のまるよし



## II. 医療型短期入所施設 はながしま診療所（平成31年2月13日10：00～）



### 〈まとめ〉

子どもとその家族のニーズをひろい、サービスの提供ができるシステムを展開していく画期的な取り組みを見せていただいた。大学と連携していくことで、妊娠中からかわりを持ち、母親のサポートに取り組んでいる。福祉サービスが利用できない部分を補い、組織全体で家族を支えていくシステムを作られ

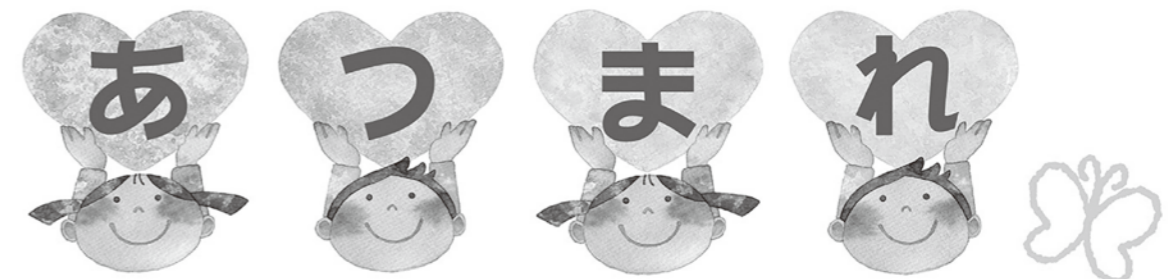
ており、圧倒された。一人一人に寄り添っていく基本が大切であることを改めて学ぶことができた。

私たちの今後の展望として、0歳からかわり、減塩食やアレルギー対応の食事についての支援、子どものケア事例集の作成、子どもの出生から就園・就学そしてその後というマイストーリーの作成をしていき、子ども、きょうだい、家族の支援体制づくりを始めたい。



# 子ども会議

## ～病気の子どものきょうだい・なかまの子ども会議～



### 病気のある子どもやきょうだい

自分たちの気持ちを話そう!

全3回開催!



日時 8月4日(土) 13:30～15:00  
 場所 松山市野外活動センター・レインボーハイランド野外教室 A  
 内容 ～自分のからだのことを・わかる・話す～  
 ・ネームカードづくり・自己紹介ゲーム・ゲーム  
 ・「知ろう・わかって」(個人ワーク)・「話そう」(トークセッション)  
 対象 病気のある子ども



日時 9月30日(日) 10:00～12:00  
 場所 松山市総合福祉センター 5階 中会議室  
 内容 ～きょうだいが自分の思いや気持ちを話す～  
 ・ネームカードづくり・自己紹介ゲーム・ゲーム  
 ・グループセッション  
 対象 病気のある子どものきょうだい \*病気のあるお子さんは参加できません



日時 12月9日(日) 10:00～13:00(軽食準備あり)  
 場所 キスケボーリング場  
 内容 ～体験活動、交流会～  
 ・自己紹介・ボーリング・表彰式、交流会  
 対象 第1回、2回参加された子どもとその友だち

★準備物★ ・筆記用具・飲み物・アセスメントシート記入(事前に郵送いたします)

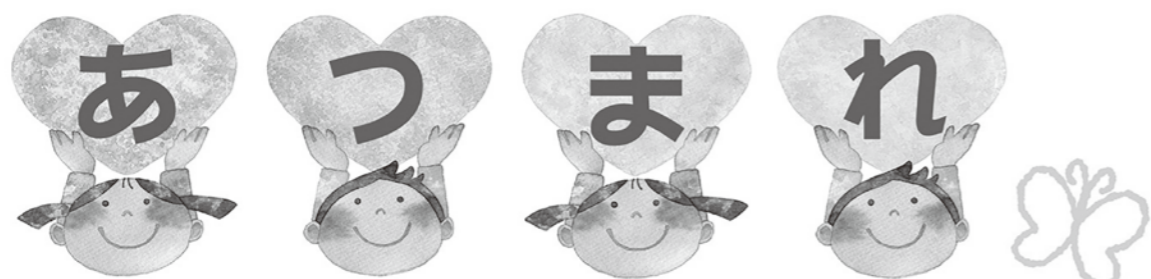
※お子様だけの参加になりますので必ず保護者の参加同意書提出をお願いいたします。



主催/認定NPO法人ラ・ファミリエ Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION  
 後援/松山市  
 (お問い合わせ先)  
 認定NPO法人ラ・ファミリエ(担当:日山・西) ●当日連絡先 090-8283-9919(日山)  
 〒791-8018 愛媛県松山市問屋町3-26 Mベース2F  
 TEL/FAX: 089-916-6035 E-mail: job@npo-lafamille.com  
 URL: http://npo-lafamille.com/hoken



～病気の子どもときょうだい・なかまの子ども会議～



病気のある子どもときょうだい

自分たちの気持ちを話そう!

全3回開催!



日時 9月30日(日)

10:00~12:00

場所 松山市総合福祉センター 5階 中会議室  
(愛媛県松山市若草町8番地2)

内容 ~きょうだいが自分の思いや気持ちを話す~

- ・ネームカードづくり
- ・自己紹介ゲーム
- ・ゲーム
- ・グループセッション

対象 病気のある子どものきょうだい

\* 病気のあるおさんは参加できません

★準備物★ ・筆記用具 ・飲み物

※お子様のみの参加になりますので必ず保護者の参加同意書提出をお願いいたします。



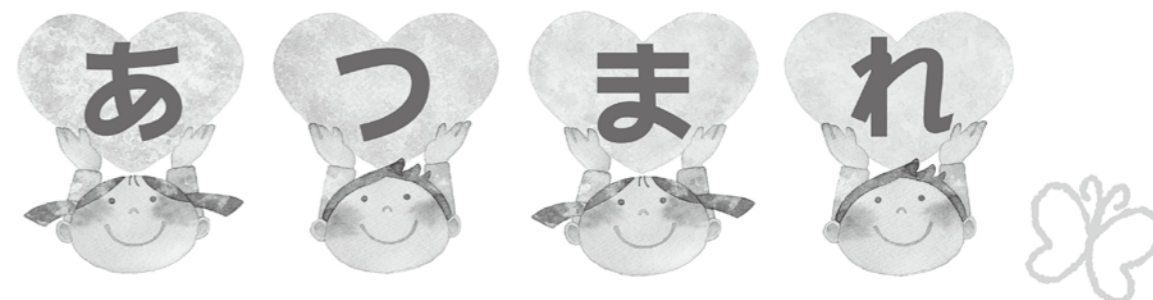
主催/認定NPO法人ラ・ファミリエ 後援/松山市

(お問い合わせ先)

認定NPO法人ラ・ファミリエ (担当: 日山・西) ●当日連絡先 090-8283-9919 (日山)  
〒791-8018 愛媛県松山市問屋町 3-26 Mベース 2F  
TEL/FAX: 089-916-6035 E-mail: job@npo-lafamilie.com  
URL: http://npo-lafamilie.com/hoken

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

～病気の子どもときょうだい・なかまの子ども会議～



病気のある子どもときょうだい

自分たちの気持ちを話そう!

全3回開催!

病気のある子どもやそのきょうだいと一緒に遊びながら、自分のきもちを伝えたりみんなのことを知ったりしよう。



日時 12月9日(日) 10:00~13:00

場所 キスケボーリング場・キスケカラオケWAO  
(愛媛県松山市宮田町4)

内容 ①時間: 10:00~11:15 ~体験活動、交流会の開催~  
場所: キスケボーリング場

「病気のある子どもときょうだいが自分のことをなかまに話す」

第1回・2回に参加した子どもとそのなかま(友だち)自己紹介・ボーリング説明・ゲーム(2ゲーム)・表彰式

②時間: 11:30~13:00 ~体験活動、交流会の開催~  
場所: キスケWOW カラオケルーム ※カラオクはしません

「軽食をとりながら、自分たちの思いを話そう、伝えよう」

対象 第1回・2回に参加した子どもとそのなかま

★準備物★ ・筆記用具 ・飲み物 ・動きやすい服装

※お子様のみの参加になりますので必ず保護者の参加同意書提出をお願いいたします。



主催/認定NPO法人ラ・ファミリエ ジョブサロン 後援/松山市

(お問い合わせ先)

認定NPO法人ラ・ファミリエ ジョブサロン(担当: 日山・西) ●当日連絡先 090-8283-9919(日山)  
〒791-8018 愛媛県松山市問屋町 3-26 Mベース 2F  
TEL/FAX: 089-916-6035 E-mail: job@npo-lafamilie.com  
URL: http://npo-lafamilie.com/hoken/

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION